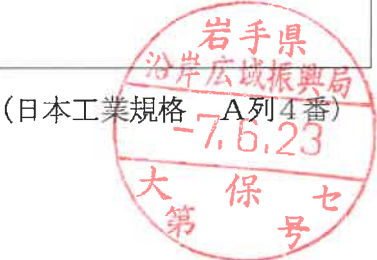


産業廃棄物処理計画書	
令和7年6月20日	
岩手県知事 達増 拓也 殿	
提出者 住 所 岩手県大船渡市盛町字二本杵5番 氏 名 株式会社アマタケ 代表取締役 甘竹 秀企 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名) 電話番号 0192-26-5205	
岩手県循環型地域社会の形成に関する条例第9条の2第1項の規定により、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	株式会社アマタケ 萱中農場
事業場の所在地	岩手県大船渡市立根町字萱中270-2
計画期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	012 畜産農業
②事業の規模	令和7年度 南部どり雛出荷羽数 4030880羽
③従業員数	17名(令和7年4月)
④産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙の通り



(日本工業規格 A列4番)

# 準多量排出事業者の産業廃棄物処理計画書

事業場の名称:株式会社アマタケ 萱中農場

提出者 株式会社アマタケ

## 1.会社の概要

### (1)会社名

株式会社 アマタケ

### (2)資本金

1 億円

### (3)従業員数

448 名(令和 7 年 4 月)

当社の環境への取り組みについては、下記 HP 参照のこと。

(ホームページアドレス <http://www.amatake.co.jp/>)

## 2.計画期間

令和 7 年 4 月 1 日から令和 8 年 3 月 31 日まで(1 年間)

## 3.当該事業場において現に行っている事業の概要

### (1)従業員数

17 名(令和 7 年 4 月)

### (2)製造品出荷額等(令和 6 年度実績)

南部どり雛出荷羽数 4655400 羽 /年

### (3)製造概要

萱中農場は、細野農場にて前期育成された種鶏を導入し、種鶏を約 20～65 週齢に渡り飼育し、CM 鶏(肉用鶏)の種卵を採卵する。その後、種卵を細野孵卵場に出荷し、孵卵場にて優良卵を選別・孵化させ、雛を CM 鶏の育成農場に出荷する。

### (4)事業展望

今年度の出荷雛予定数は 4030880 羽 /年で令和 6 年度比 86.6%ほどになる予定である。

### (6)連絡先

株式会社アマタケ 岩手本社

品質管理部 品質管理課

TEL:0192-26-5205 Fax:0192-27-6234

(7)生産工程等フロー図

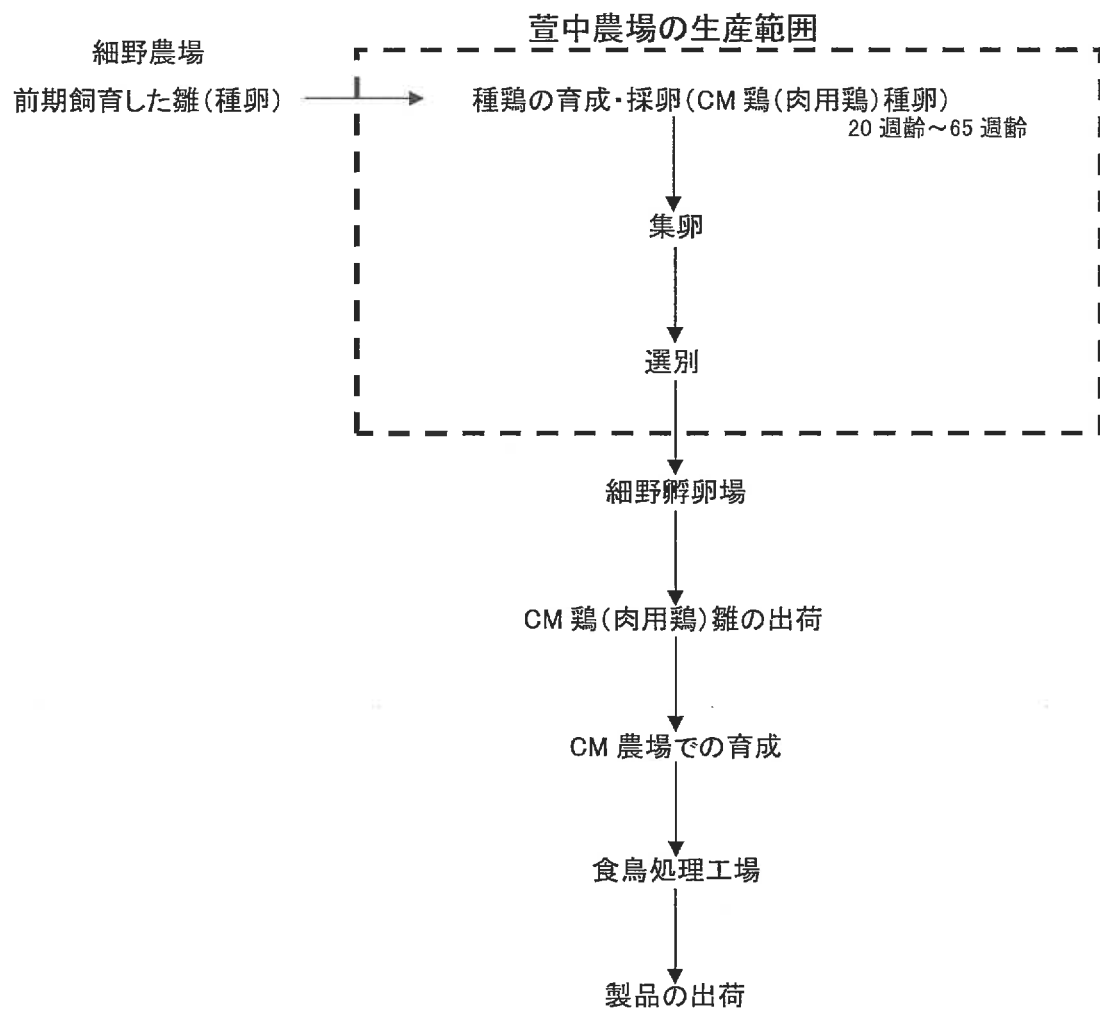


図 1:生産フロー

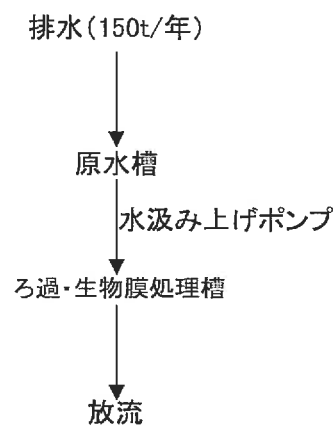


図 2:排水処理フロー

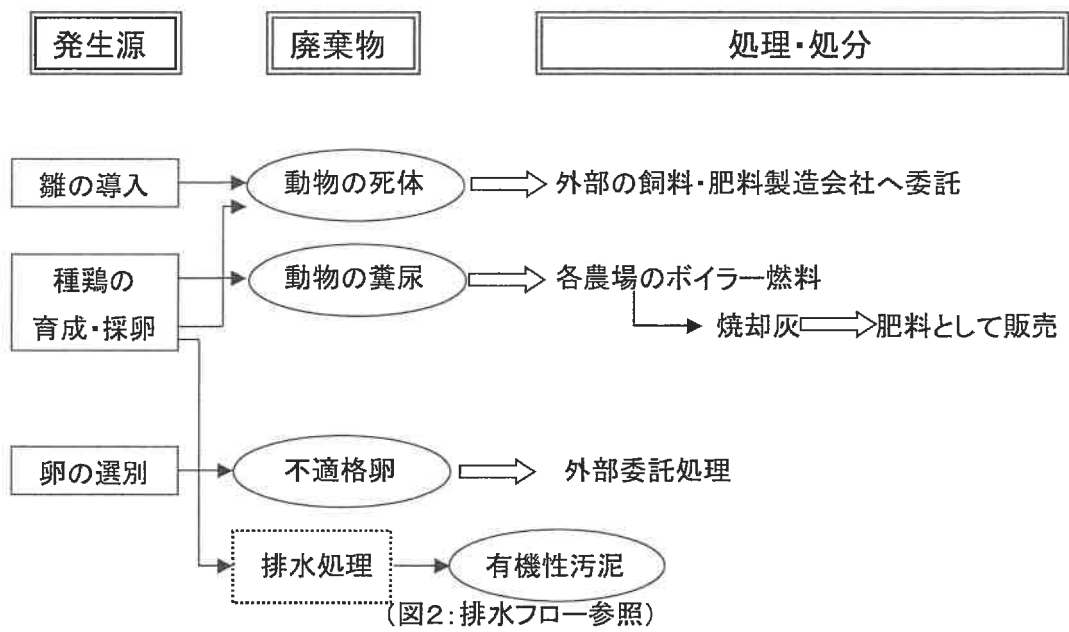
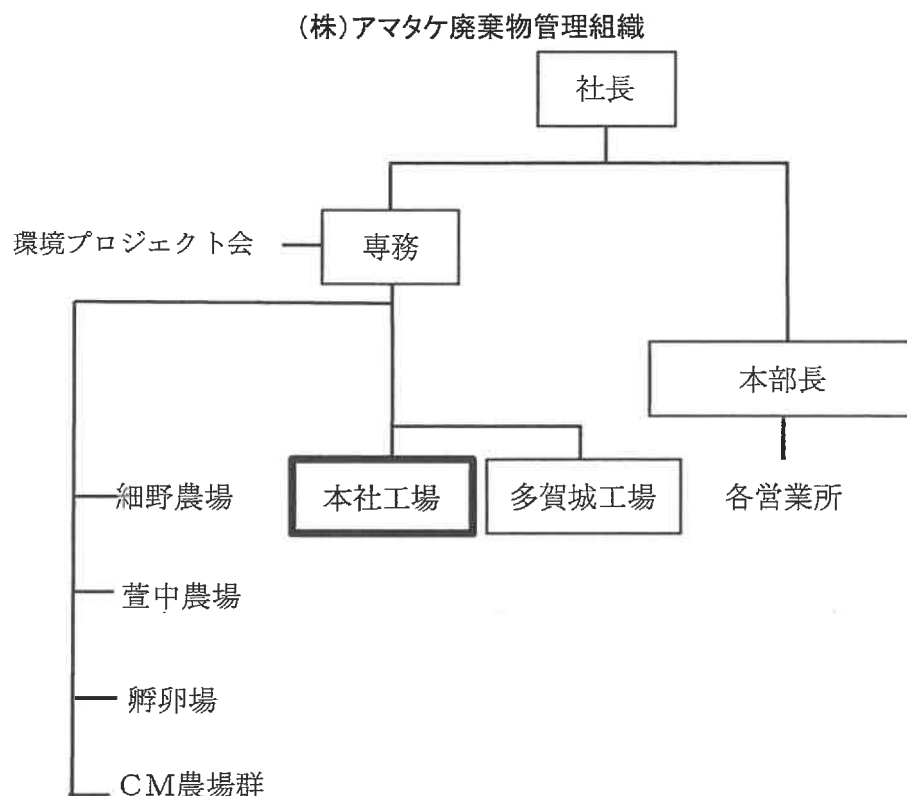


図 3: 廃棄物処理フロー

#### 4.産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

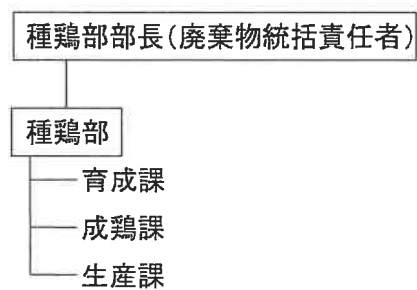
##### (1)責任者及び管理組織図

###### ①全社体制



###### ②事業所体制

###### 萱中農場廃棄物管理組織



統括責任者:種鶏部 部長

## 5. 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

表 5-1 産業廃棄物の令和 6 年度発生量と令和 7 年度目標値

廃棄物の種類	発生量(令和 6 年度実績) t/年	令和 7 年度目標値 t/年
動物の糞尿	588.0	509.2
動物の死体	15.8	13.7
不適格卵	27.0	23.4
廃プラスチック	0.4	0.3
合計	631.2	546.6

当農場で発生する廃棄物は、育成・採卵工程で発生する動物の糞尿と死体、及び選別工程より発生する不適格卵が主な廃棄物である。

動物の死体は、他社の化製場に委託処理し、飼料・肥料への再利用を行っている。

また、動物の糞尿は、自社内の鶏糞ボイラーの燃料として活用し、その焼却灰は肥料として登録・販売している。不適格卵は外部へ委託処理している。

令和 7 年度の目標値の達成のために、不適格卵の発生量を抑制すべく飼育管理の改善を図る。また、動物の死体に関しても、飼育管理の改善を図ることで発生量の抑制を行う。

## 6. 産業廃棄物の分別に関する事項

分別に関しては、工程毎に発生した廃棄物を、しっかりと区分保管する。当農場でやむを得ず発生する廃棄物のリサイクルを促進するうえでも重要であるため、しっかりと行う。

## 7. 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

表 7-1 再生利用を行なった・行う予定の産業廃棄物量

廃棄物の種類	再生利用実績(6 年度) t/年	再生利用目標(7 年度) t/年	内容
動物の糞尿	50.4	43.6	肥料化

動物の糞尿は、自社内の鶏糞ボイラーの燃料として活用し、その燃焼熱は鶏舎の暖房に利用し、その焼却灰は肥料として登録・販売している。

# 8. 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

表 8-1 自ら中間処理により減量した・減量する産業廃棄物

廃棄物の種類	中間処理実績(6 年度) t/年	中間処理目標(7 年度) t/年	内容
動物の糞尿	537.6	465.6	燃料化(熱回収)

動物の糞尿は、自社内の鶏糞ボイラーの燃料として活用し、その燃焼熱は鶏舎の暖房に利用し、その焼却灰は肥料として登録・販売している。

# 9. 自ら行う産業廃棄物の埋立処分または海洋投入処分に関する事項

自ら埋立処分および海洋投入処分は行っていない。また、今後も行いう予定はない。

# 10. 産業廃棄物の処分の委託に関する事項

表 10-1 処分を委託した・委託する予定の産業廃棄物量

廃棄物の種類	委託処理実績(6 年度) t/年	委託処理目標(7 年度) t/年
動物の死体	15.8	13.7
不適格卵	27.0	23.4
廃プラスチック	0.4	0.3

## (1)うち優良認定処理業者への委託

優良認定処理業者への処理の委託は行っていない。今年度も予定はないが、委託を検討する。

## (2)うち再生利用業者への委託

表 10-2 再生利用業者への委託廃棄物量

廃棄物の種類	委託処理実績(6 年度) t/年	委託処理目標(7 年度) t/年
動物の死体	15.8	13.7
不適格卵	27.0	23.4
廃プラスチック	0.4	0.3

動物の死体 15.8 t は、再生利用業者にて飼料化・肥料化した。7 年度は 13.7 t を委託予定である。

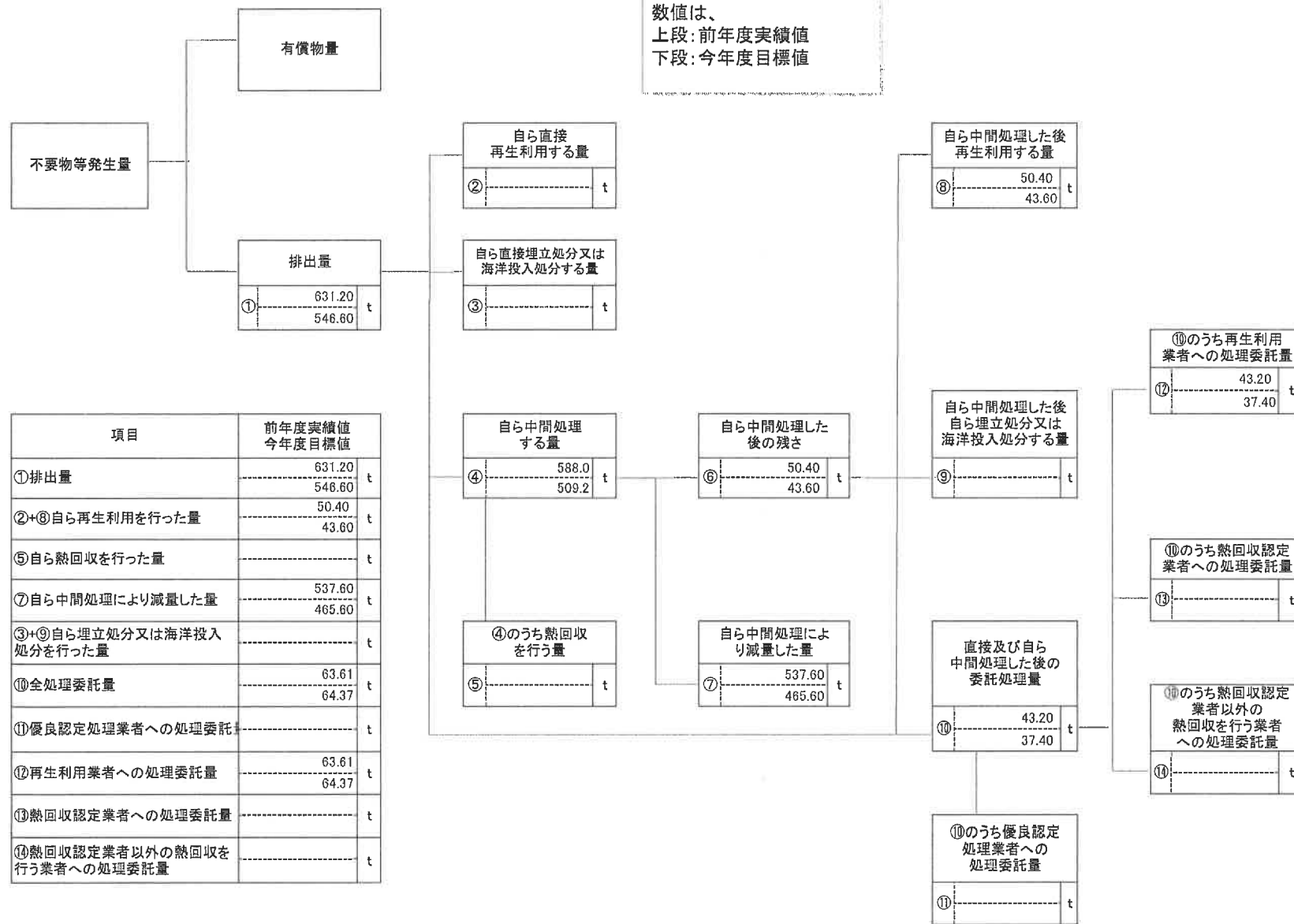
## (3)うち熱回収を行う業者への委託(焼却)

熱回収を行う業者への処理の委託は行っていない。今年度も予定はないが、委託を検討する。

【別紙】今年度の計画

(産業廃棄物の種類: 全体)

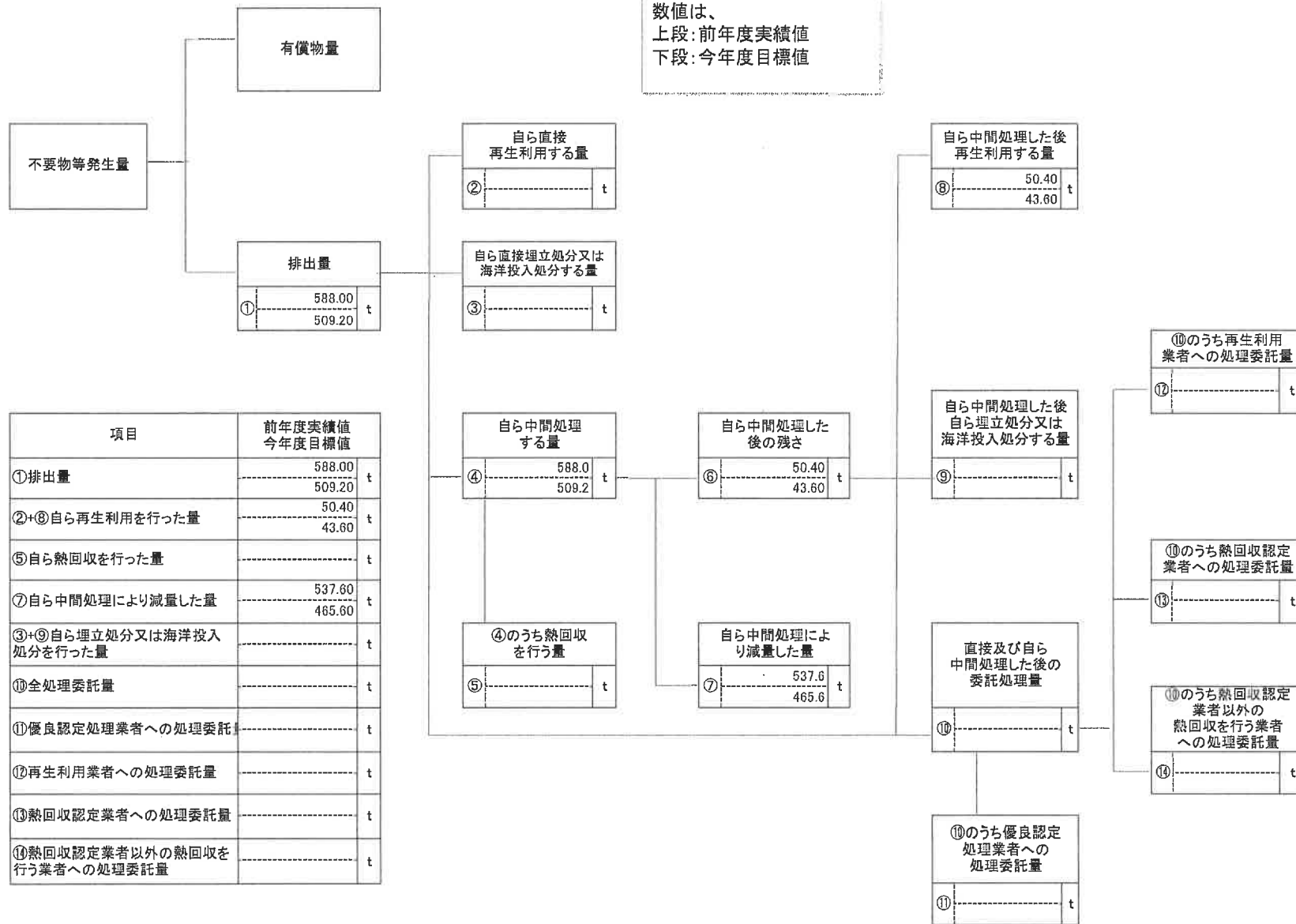
数値は、  
上段: 前年度実績値  
下段: 今年度目標値



【別紙】今年度の計画

(産業廃棄物の種類: 動物の糞尿)

数値は、  
上段: 前年度実績値  
下段: 今年度目標値

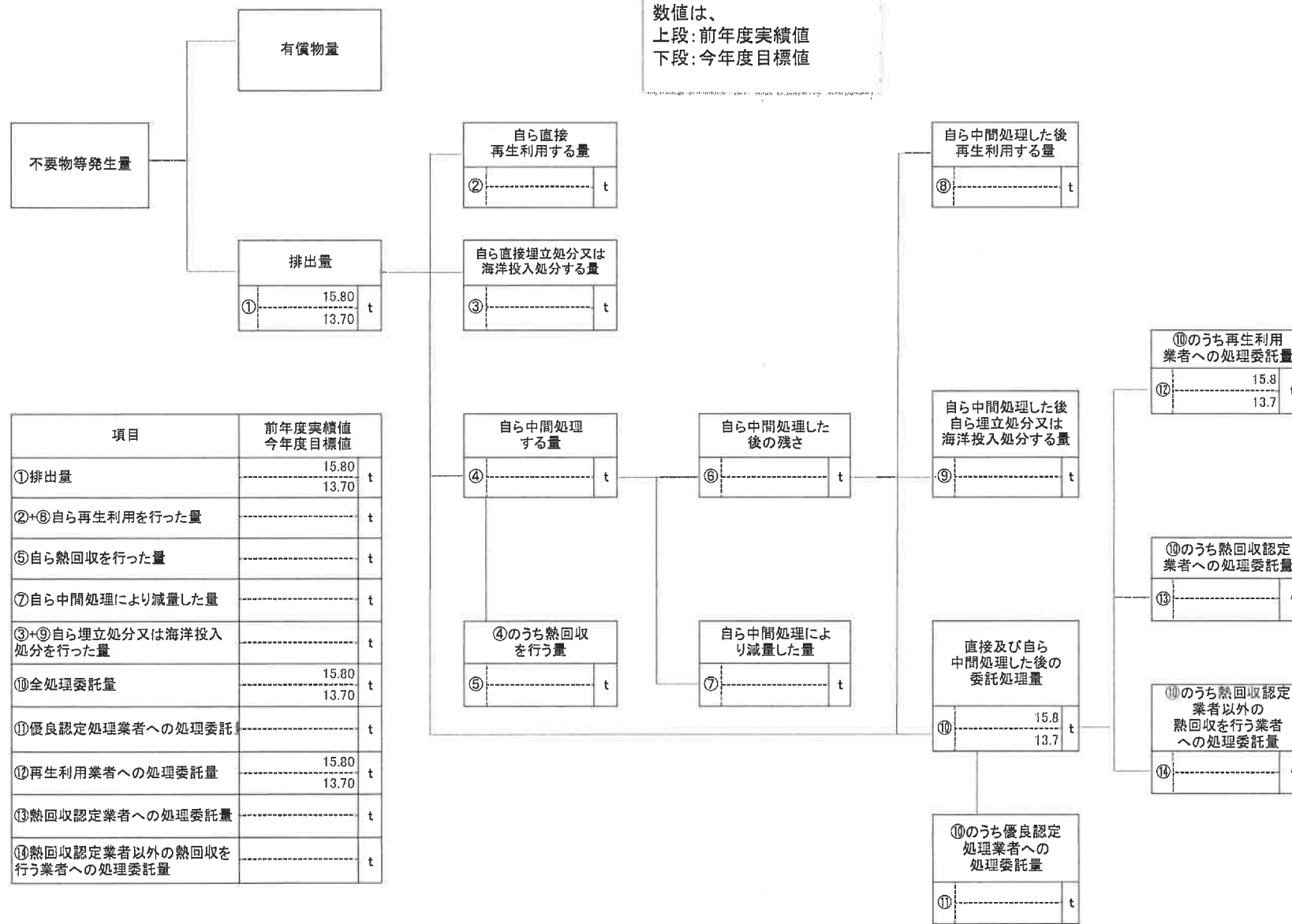


【別紙】今年度の計画

（産業廃棄物の種類： 動物の死体

）

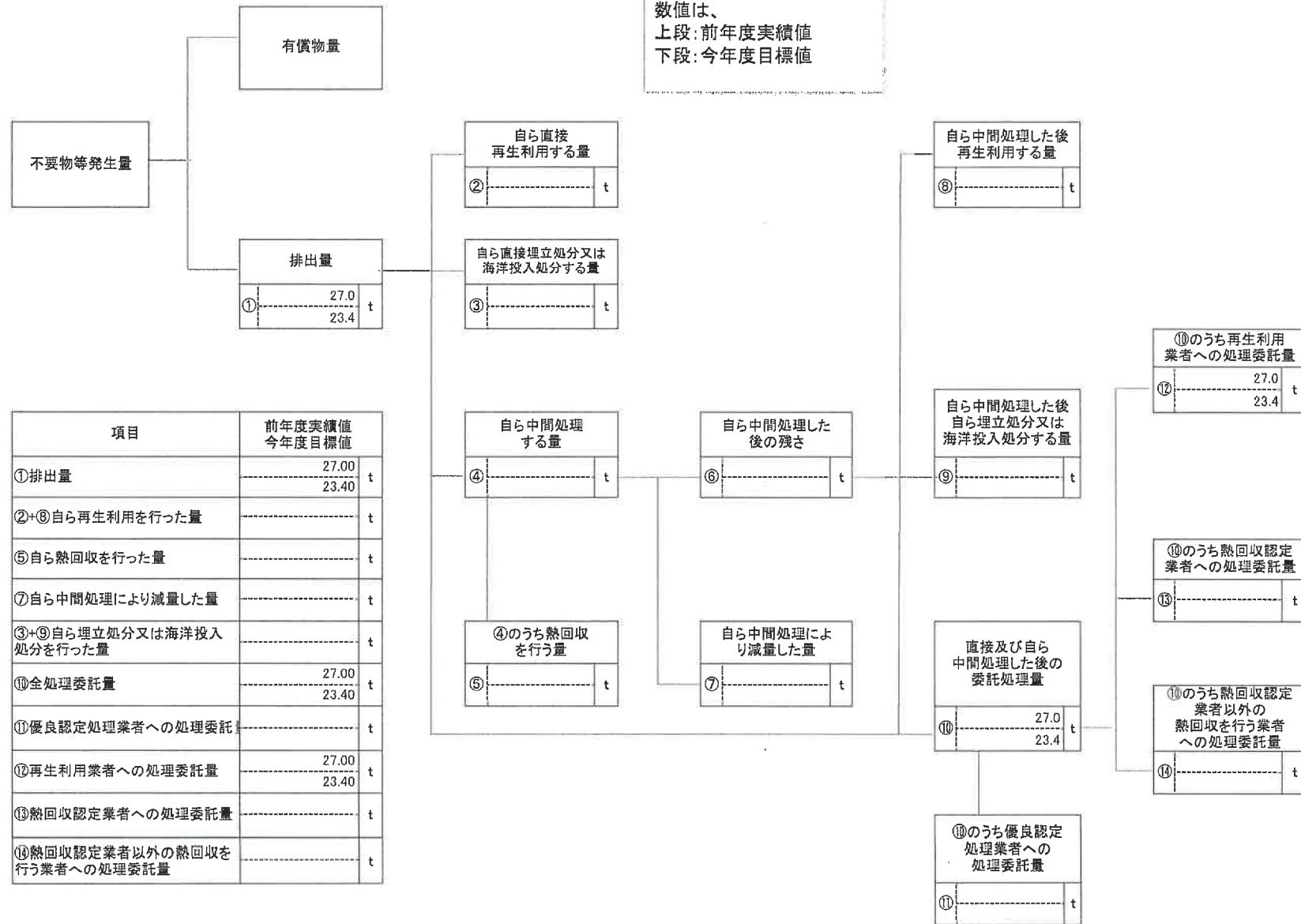
数値は、  
上段：前年度実績値  
下段：今年度目標値



【別紙】今年度の計画

(産業廃棄物の種類: 不適格卵)

数値は、  
上段: 前年度実績値  
下段: 今年度目標値



【別紙】今年度の計画

(産業廃棄物の種類: 廃プラスチック)

数値は、  
上段: 前年度実績値  
下段: 今年度目標値

